

3期連続 増収増益

寺川社長が忘年会で報告

光和コンピューターの寺川光男社長は昨年12月22日、東京・千代田区の出版クラブ会館で行った忘年会で、2023年8月期決算において3期連続の增收増益になつたと報告した。財務基盤を強化し、自己資本比率も高めたと伝えた。

同社では、昨年4月に7人の新卒を採用。24年



寺川社長

寺川社長は「一人ひとりの活躍、ワクワク感を体現できる組織」をスローガンに掲げ、ユーザーとの信頼関係をさらに強化しながら、満足度を高め、「本質的な成長を遂げられるように努める」と挨拶。出版界のDX化を推し進めていく考えを示した。

続いて、大日本印刷の浅羽信行常執行役員と、メディア・ドゥの新名新副社長が祝辞を述べた。

また、光和コンピューターの多田元晴取締役は、同社が提供するERPシステムや書店セルフレジシステムが好評であると報告して盃を挙げた。

なお、当日はシステムや製品開発などで協力する関係者など126人が参集した。

度も5人に内定通知を出して社員110人の規模に拡大したという。20代が約42%を占める若い会社になつた。